

事業所名

アトリエ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

21日

法人（事業所）理念	利用者の意向を尊重し、多様なサービスが総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者個人の尊厳を維持しつつ、地域社会に於いて自立した生活を営むことが出来るよう支援することを目的として福祉サービス事業を行います。				
支援方針	友だちや周囲の大人との日々の関わりを大切にしながら、1人でじっくり好きなことに集中する時間も大事にします。そして様々な遊びや活動を通して『好きなこと』を増やすお手伝いをします。				
営業時間	9時	00分	18時	00分	送迎実施の有無 あり なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前に検温、健康観察を行い、体調の維持管理に努めます。 ・支援員や友達とふれあい、安心感を持って活動できるよう支援します。 ・一人ひとりに合わせて身辺自立に向けた支援を行います。（手洗い・着脱・食事・トイレトレーニングなど） 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・創作活動を通して季節を感じられるような取り組みを行いつつ手指の感覚を養うよう支援します。 ・ミュージックケアで音楽、ダンスなどを行い、歌唱力、リズム感を養うよう支援します。 ・ボール遊び、風船バレーなど体を動かす楽しさを味わえるよう支援します。 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ずつ黒板にスケジュールを提示し、時間の認知や見通しを持って活動できるよう支援します。 ・日々の生活や課題（パズル、シール貼り、ブロック、塗り絵等）に取り組みながら色、形、大きさ等を理解できるよう支援します。 ・特性や感覚に合わせて好ましい行動の事前告知を行い、行動障害の予防や適切な対応の理解に繋がるよう支援します。 ・小集団での活動を通して適切な行動を習得できるよう支援します。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・物事や経験と言葉の意味を結び付けながら言語の習得を図り、自発的な発言・発声を促します。 ・挨拶や場面に合った言葉使い等、生活に必要な言語をベースにコミュニケーション能力が高まるよう支援します。 ・絵カードを使用する等、一人ひとりに合わせコミュニケーション能力が高まるよう支援します。 ・読み・書き等の学習支援。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や支援員との関わりの中でルールのある遊びを通して、楽しみながら人間関係の構築、協調性が高められるよう支援します。 ・良いことや悪いことがあることに気付き、考えながら行動出来るよう支援します。 ・食事の準備片付け、清掃等、係活動を行い、人の役に立つことでの達成感が得られるよう支援します。 ・長期休みや行事を通して同法人の作業所利用者や支援員と関わる機会を作り、社会へ出る際のイメージが持てるよう支援します。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング、面談を通してこどもの様子を共有し、課題や頑張っている点について評価を行い、目標の見直しを行います。 ・連絡ノートやお迎えの際に気付いたこと、日々の様子や取り組みについて共有します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・同法人の作業所と連携を強化し、こどもたちのライフステージに応じた切れ目ない支援ができるよう、作業所見学や現場実習の受け入れを実施します。 ・相談支援事業所や児童発達支援事業所とも連携し、安心してサービス移行できるよう支援します。 		
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所、障害福祉サービス事業所との連携、広報誌等での情報発信 ・各学校、併用利用先との情報共有 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会、県社協等、各種外部研修会への参加 虐待、身体拘束、感染症等に関する研修を実施 スタッフ会議で問題点を共有し必要に応じて個別のケース会議等を実施 		
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の行事（節分、ひなまつり、端午の節句、七夕、夏まつり、ハロウィン、クリスマス会等） ・長期休み中のお楽しみイベント、ミュージックケア（月2回）、避難訓練（年2回） 				